

資料提供			
月日(曜日)	担当課名	TEL	職・担当者
平成28年5月2日(月)	熊本地震支援本部	088-621-2704	坂東

平成28年熊本地震に関する徳島県の被災地支援の状況について

本日の主な動き (5/2 16時現在)

1. 人的支援

DPAT (災害派遣精神医療チーム)

○第4班4名(医師1名、看護師1名、精神保健福祉士1名、業務調整員1名)

27日: 徳島出発、第3班から引継ぎ

28日: 宇城市の避難所等を巡回し、医療支援活動を展開

29日~30日: 同上

5月1日: 宇城市保健福祉センターでミーティング

宇城市の避難所等を巡回し、診察などの活動を実施

2日: 帰県・解散

○第5班4名(医師1名、看護師1名、精神保健福祉士1名、心理士1名)

5月1日: 徳島空港出発、第4班から引継

2日: 宇城市保健福祉センターでミーティング

宇城市の避難所等を巡回し、診察などの活動を実施

保健師チーム

○第4陣3名(保健師2名、連絡要員1名)

29日: 徳島出発

30日: 益城町保健福祉センターにてミーティング後、広安愛児園にて健康相談活動

5月1日: 広安愛児園にて健康相談活動

2日: 同上

○第5陣3名(保健師2名、連絡要員1名)

5月2日: 徳島出発

徳島県医療救護班

○第4陣10名(医師2名、看護師3名、理学療法士1名、作業療法士1名、薬剤師1名、業務調整員2名)

29日: 徳島出発

30日: 阿蘇医療センターにて医療支援、阿蘇保健所にてエコノミークラス症候群相談所の設営、運營業務

5月1日: 阿蘇医療センターにてミーティング

阿蘇保健所でエコノミークラス症候群等について相談(電話対応含)

「相談ホットライン」に従事

2日: 阿蘇保健所でエコノミークラス症候群等に関する「相談ホットライン」業務及びADORO本部の阿蘇医療センターから阿蘇保健所への移設準備作業

○第5陣8名（医師1名、看護師3名、理学療法士1名、薬剤師1名、業務調整員2名）
2日：徳島出発

県警

27日：自動車警ら隊（4名）徳島出発

4月28日～5月7日：御船（みふね）警察署管内で防犯パトロールに従事

5月2日：捜査部隊（2名）徳島出発・御船・熊本東警察署管内の機動捜査に従事予定

県職員・市町村職員

【関西広域連合・益城町現地連絡所】

◆益城町支援チーム

○第5陣 7名（避難所支援6名、連絡要員1名 ※うち市町村職員2名）

28日：県庁出発

29日：益城町保健福祉センターで駐車場整理・トイレ清掃など避難所運営支援に従事

30日：益城町保健福祉センターで駐車場整理など避難所運営支援業務に従事、及び避難所運営対策チームのミーティング参加

5月1日：益城町保健福祉センターで駐車場整理など避難所運営支援業務に従事、及び益城町との協議に参加

2日：帰県・解散

○第6陣 益城町支援チーム8名（避難所支援6名、連絡要員2名 ※うち市町村職員2名）

5月1日：県庁出発

2日：益城町保健福祉センターで駐車場整理など避難所運営支援業務に従事、及び益城町との協議に参加

◆保健・医療・福祉連絡員チーム

○第1陣 2名（医師1名、保健師1名）

27日：徳島出発、益城町保健福祉センターにて兵庫県から引継ぎ

28日：益城町保健福祉センターで、保健師チームミーティングに参加の上、避難所運営支援に従事

29日：益城町保健福祉センターで、保健師ミーティング、広域連合ミーティングに参加

30日：益城町保健福祉センターにて保健師ミーティング

5月1日～2日：同上

○第2陣 保健・医療・福祉連絡員チーム2名（医師1名、保健師1名）

5月3日：徳島出発予定

◆家屋被害認定支援チーム

○第1陣 1名（※市町村職員1名）

5月2日：徳島出発

【徳島県緊急災害対策派遣チーム（TEC-徳島）】

◆被災建築物応急危険度判定士

○第4陣 2名

28日：県庁出発

29日：熊本市南区にて判定業務に従事

30日～5月1日：同上

5月2日：帰県・解散

◆被災宅地危険度判定士

○第3陣 3名

28日：県庁出発

29日：益城町馬水地区にて判定業務に従事

30日～5月1日：同上

5月2日：帰県・解散

○第4陣 3名

5月1日：県庁出発

2日：益城町惣領地区にて判定業務に従事

公益社団法人徳島県建築士会

28日：徳島県建設センター出発（会員11名）

29日：民間からの被災建築物応急危険度判定士として現地で活動

30日～5月1日：同上

5月2日：帰県・解散

【社会福祉協議会・災害ボランティア運営支援】

27日：徳島出発（社協職員5名：徳島県2・小松島市1・阿波市1・東みよし町1）
現地活動は4月28日から5月1日を予定

28日～30日：嘉島町災害ボランティアセンターにて支援活動に従事

5月1日：高知県に引継

2日：帰県・解散

【教育支援チーム】

○第1陣 3名

29日：徳島出発

30日：益城中央小学校ほか3小学校にて学校再開に向けたニーズ調査

5月1日：被災した益城町内の小学校の通学路の点検及び通学路周辺の危険箇所の調査を実施。調査結果を各小学校の校長先生に報告。益城町の町長、教育長に活動状況を報告。

2日：津森小ほか2小中学校を訪問し、各校長から校舎被害の状況や学校再開（5/9）に向けた問題点をヒアリングし、内容を益城町教育長に報告。

★5月2日（月）までの派遣職員数 350名

2. 物的支援

17日 保存水、アルファ化米、缶詰・レトルト（阿波尾鶏（焼き鳥）、カレー等）、乾パン、スティックパン、栄養食（カロリーメイトロングライフ）、アレルギー対応食、アレルギー対応粉ミルク 等

18日 経口補水液、紙おむつ

25日 益城町の避難所運営に必要な物資
虫除けスプレー、業務用洗剤、トイレブラシ
避難所駐車場整理用反射ベスト・誘導棒 等

3. 被災者受入支援・義援金など

- 19日 県営住宅12戸で被災者受入れの申込み開始
- 20日 ・「熊本地震被災地支援に係る徳島県・市町村連絡本部」を開催
・県営住宅等145戸で被災者受入れの申込み開始
- 20日 熊本地震に関する県民からの相談窓口 設置
- 21日 ・JR徳島駅前で、県内NPOと共に募金活動
(徳島県大規模災害被災者等支援基金)
・熊本地震義援金の募集開始(受付先:阿波銀行県庁支店、徳島銀行県庁支店)
- 23日 とくしまマラソン2016前日受付会場(徳島市立体育館)に募金箱設置
- 24日 とくしまマラソン2016を熊本地震復興支援チャリティとして実施
- 26日 義援金の受付先にゆうちょ銀行を追加
- 27日 ・平成28年熊本地震による災害への知事見舞金(50万円)
徳島県東京本部長から熊本県東京事務所長へ目録を贈呈
・「新鮮なっ!とくしま」号 昼食1000食提供
- 28日 熊本市内の迷子犬を徳島県動物愛護管理センターが譲渡候補犬として受入

4. 徳島県・熊本地震支援本部

- 16日 9時30分 徳島県庁内に熊本地震支援本部を設置
- 18日 9時30分 第1回熊本地震支援本部会議開催
- 20日 16時30分 第2回熊本地震支援本部会議開催
- 28日 15時00分 第3回熊本地震支援本部会議開催(危機管理会議と合同開催)

5. 関西広域連合

- 16日 6時00分 熊本県庁内に現地対策本部を設置
14時00分 関西広域連合熊本地震災害支援会議開催
- 20日 熊本地震災害対策支援本部 設置(設置場所:兵庫県災害対策センター)
益城町現地連絡所 設置
大津町現地連絡所 設置
- 21日 菊陽町現地連絡所 設置